

## 別紙 研修概要書

名 称	第3回 函館市医療・介護連携多職種研修会
目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年4月から稼働している「函館市医療・介護連携支援センター」の実績報告によりセンターの機能と役割を理解する。</li> <li>・15職種による職種紹介とグループワークを通じて、自職種を省みる機会と多職種を理解する機会を作り、多職種連携の基盤づくりをする</li> <li>・関係多職種間の「顔の見える関係づくり」や率直な意見交換の場として、研修会終了後に懇親会を開催する。</li> </ul>
共 催	函館市（函館市医療・介護連携推進協議会） 函館市医師会（函館市医療・介護連携支援センター）
日 程	平成29年11月25日（土）14：00～17：00（予定） ※ 研修終了後、職種を超えた交流を目的とした懇親会を予定
会 場	花びしホテル （函館市湯川町1-16-18 電話57-0131）
司 会	独立行政法人 国立病院機構 函館病院 相談支援室 医療ソーシャルワーカー 酒本 清一様
テ ー マ	「相互理解～自職種を省みる・他職種を理解する～」
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「函館市医療・介護連携支援センター 実績報告」 演者 函館市医療・介護連携支援センター 医療ソーシャルワーカー 佐藤 静</li> <li>・職種紹介「専門職ができること～15職種の紹介」</li> <li>・グループワーク（最大30テーブル／8人掛け） テーマ：自職種として果たすべき役割 他職種へ聞いてみたいこと</li> <li>・意見交換</li> </ul>
参加対象	市内の医療・介護関係者
参加人数	約240名（見込）
参加費用	無 料（懇親会参加費用は別途徴収 ※金額は3,500円程度）
関係者参考	<p>【函館市医療・介護連携推進協議会 多職種連携研修作業部会】</p> <p>北海道医療ソーシャルワーカー協会 函館市居宅介護支援事業所連絡協議会 函館歯科医師会 函館薬剤師会 北海道看護協会 道南在宅ケア研究会 函館地域医療連携実務者協議会 北海道柔道整復師会 函館鍼灸マッサージ師連携会 函館市地域包括支援センター連絡協議会 函館市訪問リハビリテーション連絡協議会 道南訪問看護ステーション連絡協議会 道南地区老人福祉施設協議会</p> <p>【函館市医療・介護連携支援センター】</p>
備 考	アンケート実施

## 別紙 研修概要書

名 称	函館市医療・介護連携多職種中小規模研修会～医療関係者向け～
目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「相互理解」というテーマの下、医療関係者には介護側の事情を、介護関係者には医療側の事情を知っていただく機会とし、お互いの距離や隔たりを縮め、顔の見える関係の中で更に連携を高める</li> <li>・医療関係者に対しては、介護保険の概要を理解してもらうことで、適切な連携につなげる</li> </ul>
共 催	函館市（函館市医療・介護連携推進協議会） 函館市医師会（函館市医療・介護連携支援センター）
日 程 会 場	①平成29年10月30日（月）18：00～19：00（予定） 社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院 （函館市五稜郭町38番3号 電話51－2295） ②平成30年 2月13日（火）18：00～19：00（予定） 独立行政法人 国立病院機構 函館病院 （函館市川原町18番16号 電話51－6281） ※同テーマ、同講師で開催場所を変えて2回実施します
テ ー マ	「介護保険の概要～退院を見据えた展開～」
内 容	《講 師》 函館市地域包括支援センターゆのかわ 保健係長 京谷 佳子様
参加対象	医療関係者
参加人数	①約150名 ②約60名
参加費用	無 料
関係者参考	<b>【函館市医療・介護連携推進協議会 多職種連携研修作業部会】</b> 北海道医療ソーシャルワーカー協会 函館歯科医師会 函館薬剤師会 北海道看護協会 道南在宅ケア研究会 函館地域医療連携実務者協議会 北海道柔道整復師会 函館鍼灸マッサージ師連携会 函館市居宅介護支援事業所連絡協議会 函館市地域包括支援センター連絡協議会 函館市訪問リハビリテーション連絡協議会 道南訪問看護ステーション連絡協議会 道南地区老人福祉施設協議会  <b>【函館市医療・介護連携支援センター】</b>
備 考	アンケート実施

## 別紙 研修概要書

名 称	函館市医療・介護連携多職種中小規模研修会～介護関係者向け～
目 的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「相互理解」というテーマの下，医療関係者には介護側の事情を，介護関係者には医療側の事情を知っていただく機会とし，お互いの距離や隔たりを縮め，顔の見える関係の中で更に連携を高める</li> <li>・介護関係者に対しては，医療機関の病床機能やこの先の医療政策の展開を理解してもらうことで，適切な連携につなげる</li> </ul>
共 催	函館市（函館市医療・介護連携推進協議会） 函館市医師会（函館市医療・介護連携支援センター）
日 程	①平成29年10月19日（木）18：30～19：30（予定） ②平成30年 2月26日（月）18：30～19：30（予定） ※同テーマ，同講師で2回実施します
会 場	函館市医師会病院 5階講堂 （函館市富岡町2丁目10-10 電話43-3939）
司 会	函館市医療・介護連携支援センター 佐藤 静
テ ー マ	「医療機関の病床機能の理解，この先の医療政策の展開について」
内 容	《講 師》 独立行政法人 国立病院機構 函館病院 相談支援室 医療ソーシャルワーカー 廣瀬 量平様
参加対象	市内の居宅介護支援事業所，地域包括支援センター，訪問看護事業所の職員
参加人数	約80名
参加費用	無 料
関係者参考	<p>【函館市医療・介護連携推進協議会 多職種連携研修作業部会】</p> <p>函館市医師会 函館歯科医師会 函館薬剤師会 北海道看護協会 道南在宅ケア研究会 函館地域医療連携実務者協議会 北海道医療ソーシャルワーカー協会 北海道柔道整復師会 函館鍼灸マッサージ師連携会 函館市居宅介護支援事業所連絡協議会 函館市地域包括支援センター連絡協議会 函館市訪問リハビリテーション連絡協議会 道南訪問看護ステーション連絡協議会 道南地区老人福祉施設協議会</p> <p>【函館市医療・介護連携支援センター】</p>
備 考	アンケート実施